

観光客数・交流人口増加に資する事例

【静岡県掛川市 人口：115,933人（令和4年） 計画期間：平成27年4月～令和2年3月】

成果

【まちなか交流人口（掛川城周辺施設利用者数）】
基準値 469,834人（H25）→ 562,831人（H29）

事業概要

【大日本報徳社利用促進事業】

施設利用者を増やす取組

掛川城等施設の指定管理者等と連携し、国指定重要文化財である大講堂などの利用者の増加を図るため、掛川城等施設の指定管理者等と連携することで、大講堂の利用者増加に繋げ、目標である賑わいの創出や交流人口の増加に寄与する。

平成29年度は、ポップカルチャーサミットのイベントに会場を提供するなど、一般客の来場機会を増やしなが、施設利用者の増加を図っている。

【活用した支援措置】

なし

▼ 掛川まる得パスポート



▼ 大日本報徳社の大講堂（左）で開催したポップカルチャーサミットのライブ（右）



取組のポイント

掛川城等の周辺施設や商店街と共同で、観光誘客と利便性向上を図り、大日本報徳社利用促進事業、中央図書館利用促進事業、二の丸美術館利用促進事業といった各施設の相乗効果を高めるため、観光パスポート「掛川まる得パスポート」を発行することで施設の利用者数を伸ばしている。

【掛川市概要】 中心市街地区域 約51.9ha

